

2019 年度事業報告

1. 2019 年度総会

期 日：2019 年 5 月 12 日（日） 出席者 30 人，委任状 36 人 ※2019 年 5 月 11 日現在正会員 79 人
会 場：熱田神宮文化殿 講堂
議 案：平成 30 年度事業報告・会計報告・監査報告、2019-2020 役員、2019 年度事業計画・予算案

2. 普及推進事業

あいちキャンプフェスタ 2019 *（公社）日本キャンプ協会ビジョン 2020 推進事業。子どもゆめ基金助成活動
実行委員会 7 回（7/1、9/5、9/12、9/26、10/3、10/18、10/24 10/11 は台風接近のため中止）
実地踏査 2 回（大高緑地公園 9/21、デンパーク安城 9/29）
運営協力：団体会員 5 団体：ACCA、中京大学フレンズ、MTCA、（一社）aichikara、JRA
その他協力 4 団体：（株）ファミリー、TYN（団体 OB・OG で組織）、日本福祉大学、至学館大学

①大高緑地公園会場

期 日：10 月 6 日（日） 会場：大高緑地公園（名古屋市緑区） 定員 150 人
参加者：約 560 人 こども約 340 人、大人約 220 人
活 動：パラコード細工（ACCA）、枝鉄砲（MTCA）、ゲームオンパレード（フレンズ）
謎解きラリー（JRA）、ロープワーク（aichikara）、ペットボトルろ過機（至学館大学）

②デンパーク安城会場

期 日：10 月 27 日（日） 会場：デンパーク安城（安城市） 定員 150 人
参加者：約 730 人 こども約 520 人、大人約 210 人
活 動：枝鉄砲（MTCA）、ゲームオンパレード（フレンズ）、ネイチャーゲーム（（株）ファミリー）
ネイチャークラフト（TYN）、ロープワーク（日本福祉大学）、ペットボトルろ過機（至学館大学）

3. 研修事業

1) キャンプアカデミー2019 *（公社）日本キャンプ協会ビジョン 2020 推進事業。

①第 1 回 5 月 12 日（日） 会場：熱田神宮文化殿講堂 定員：30 人 参加者：42 人
「自然体験活動のリスクマネジメント～楽しいキャンプを拓げるために～」
講師：鈴木道郎氏（（有）アウトドアプランニング代表取締役／信州外あそびネットワーク副代表）
リスクマネジメントの基本的な考え方、留意点をわかりやすく解説いただくとともに、質疑応答では、多面的にリスクを考えていくことなど経験者にも参考となることが多い研修となった。

②第 2 回：12 月 12 日（木） 会場：南山ファミリーYMCA 定員：30 人 参加者：33 人
「アレルギーについて学ぼう」 ※（公財）名古屋 YMCA と共催
講師：平林靖高氏（ひばりがおかこどもとアレルギーのクリニック医院長）他クリニックスタッフ
アレルギーについての基本的知識と症状への対応を分かりやすく解説いただいた。アドレナリン自己注射薬エピペンをペットボトルに打つ体験等を通してとても気付きの多い時間となった。

③第 3 回：2020 年 3 月に計画していたが、新型コロナウイルス感染防止の関係から中止とした。

2) 「キャンプ安全の日」全国一斉安全啓発キャンペーン

期 日：7 月 21 日（日） ※7 月第 3 日曜日で固定実施 キャンペーン期間 7/1（月）～8/31（土）
内 容：愛知県キャンプ協会に所属する会員及び団体会員に、この日前後に行なうキャンプを中心とした研修や自然体験活動において、特に安全に留意すること研修内容や意識する呼びかけを行ない、2 団体の実践事例を愛知県全体の取組として日本キャンプ協会に報告した。

4. 指導者養成事業

1) キャンプインストラクター養成講習会（豊田市総合野外センターと共催事業）

期 日：2020 年 2 月 21 日（金）～2 月 23 日（日） 会場：豊田市総合野外センター 定員 25 人
講 師：武藤会長、阿部参与、藤井理事、大山副理事長、井上理事、福富理事、前田理事、鈴木理事
参加者：30 人（定員 25 人） ※参加申込者は 35 人であったが、参加キャンセルがあった。
初めての共催での試みで改善点もあるが、今までにない効果もあり今後も継続実施する。

2) キャンプディレクター2 級養成講習会

2019 年度は、同じ中部北陸ブロックの長野県キャンプ協会が 10/12～10/14 で実施予定（台風のため中止）であったため、愛知県キャンプ協会で開催事業として計画しなかった。

3) 教員免許状更新講習

期 日：8月7日（水）～8月9日（金） 会場：愛知県美浜少年自然の家 定員 30 人

講 師：時安理事長、平田前会長（日本キャンプ協会常務理事）

運 営：依田智義（日本キャンプ協会事務局長） ※教員経験ある施設職員、至学館大学学生が協力

参加者：2 人（愛知県知多地方教員 1 人、岐阜県教員 1 人）

参加者が少ないので常に見られているように感じて気が休まるのが少なかったと思う。もう少し参加者がいて、刺激し合う関係があった方がよい。講習終了後に名古屋市内中学校で発生したトーチトワリングの事故が公表された。今後安全なキャンプファイアー実施に関して、教員の興味関心は高いと思われる。

5. 調査研究事業

2025 年までの愛知県キャンプ協会のあり方を以下の観点で検討した。

1. 現在の会員数に見合った協会運営を図る → 2019 年度以降の事業計画に反映している

2. 団体会員と密に連携した事業を計画 → 2018 年度から継続し、2019 年度も実施した。

3. 会員への情報発信を強化する → IP のリニューアルを進めている

長期計画（2025 年度までの 10 年間）については、2017 年に作成したアニュアル・レポートをもとに、経年比較して現状分析を行なっている。

6. 情報発信事業

1) 正会員登録の推進 2020 年 3 月 31 日現在 79 人 昨年度同時期 79 人

2) ホームページのリニューアル及び Facebook での事業状況の発信

・役員が毎月交代で執筆するコラム（「とびだせアウトドア」）を発信。

・ホームページの古い情報を選択して削除した。

HP アドレス <http://aichicamp.com/>

3) 広報誌 52 号（9 月）、53 号（3 月）を発行した。日本キャンプ協会会報『CAMPING』に同封。

4) 愛知県キャンプ協会の活動の広報（新聞社・テレビ局等へ事業案内、事業報告の送付）

あいちキャンプフェスタ 2019 を大高緑地公園管理事務所、デンパーク安城と協力して周知。

7. 事務局

1) 役員改選（2019 年度-2020 年度）

武藤新会長の就任他、顧問 1 人、参与 1 人、理事 6 人、監事 1 人の役員が変更となり委嘱を行った。

2) 会員サービスの向上

・アウトドア関連企業と提携しての会員優待の新設検討

愛知県内アウトドア関連企業と提携についていくつかの企業と具体的な検討を進めている。

3) 他団体との連携

①中部北陸ブロック（福井・石川・富山・長野・静岡・岐阜・三重・愛知）との連携

・中部北陸ブロックミーティング（11/3-11/4） 会場：静岡県朝霧野外活動センター

※2018-2019 幹事県：静岡県 2020-2021 幹事県：三重県

②日本キャンプ協会主催事業との連携

・総会、指導者研修会への参加（6 月）：武藤、時安、藤井、中野 10 月：藤井

③愛知県キャンプ協会団体会員等との連携

(1) 主催事業の企画・運営を通じた団体会員との連携

・キャンプアカデミー 2019 の事業計画及び運営を団体会員の研修会と連携して実施

・あいちキャンプフェスタ 2019 への運営協力依頼

(2) 団体会員の主催事業などへの講師派遣

・豊田市総合野外センター事業「キャンプインストラクター養成講習会」と共催

(3) 団体会員の主催事業への後援（合計 3 件）

・団体会員数 2020 年 3 月 31 日現在 9 団体

(4) その他団体から依頼・要請された事業及び相談等への協力

県内マスコミ、イベント企画企業、県内小学校

4) 理事会の開催 ※12 回開催

4/22, 5/10, 5/12, 6/7, 7/12, 9/6, 10/4, 11/8, 12/6, 1/10, 2/7, 3/30 会場：名古屋 YMCA

※上記に以外にも必要に応じて各事業打ち合わせなどを随時実施した。